注　　文　　書

契　約　番　号　　２０２４０００４１５
工　　事　　名　　大崎市鳴子温泉地域統合校校舎改修工事（建築）
施　工　箇　所　　大崎市鳴子温泉字町西９７番地１
工　事　期　限　　令和６年１２月１１日

添　付　書　類

１．特　記　仕　様　書
２．図　　面
３．参　考　内　訳　書

特　記　仕　様　書

第１章　総　　則

１．本工事は設計図書によるほか，工事に関する市の規則等に基づき施工し，さらに施工にあたっては工事箇所及び周辺にある既存の施設，地上地下の工作物に対し支障を及ぼさないよう事前に占用又は所有者の立会いを得て施工に万全を期するとともに，もし損害を与えた場合，請負者の責任において処置しなければならない。

第２章　材　　料

１．工事材料の規格並びに材質は設計図書に明示されたものとする。
２．生コンクリートについては，「宮城県生コンクリート品質管理監査会議」が交付する「品質管理監査合格証」を有する工場の製品，又は同等以上の品質管理を行っていることが認められる工場の製品を使用すること。

第３章　建設副産物処理

１．本工事において発生する建設副産物については，「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき適正に処理するものとする。
２．屋外及び敷地周辺の跡片付け及びこれに伴う屋外発生材処分等に要する費用は本工事に含まれているので，適正に処理すること。
３．当該工事受注後は，速やかに施工計画書（再生資源利用計画書，再生資源利用促進計画書，及び建設廃棄物処理計画書を含む。）を作成し，提出するものとする。
４．建設副産物を処理した後は，速やかに建設副産物処理結果報告書に処理状況を確認できる写真及び建設廃棄物処理に係るマニフェストを提出するものとする。なお，建設副産物処理に要する費用については，マニフェストの数量により精算するものとする。

第４章　そ　の　他

１．本工事に着手する前に，必要であれば関係官庁との協議を行い，第三者へ支障のないように努めること。

２．本工事場所は学校の敷地内であることから，工事に際しては事故等が発生しないよう細心の注意を払って施工すること。

３．授業に支障をきたす工事等は，施設の夏季・冬季休暇等の休業日の施工に努めること。

４．本工事における下請負，資材調達は，大崎市内の企業を活用することを原則とする。また，工事着手後に発注者が指定した主要資材については，工事完了時に主要資材市内調達調書を提出すること。

５．暴力団等の排除について

（１）　この契約の履行期間中に大崎市入札契約暴力団排除措置規則（平成２５年６月１日施行。以下「排除規則」という。）の措置要件に該当すると認められたときは，契約を解除することがある。

（２）　本市から指名停止の措置を受けている者にこの契約の全部又は一部を下請けさせ，若しくは受託させてはならない。また，この契約の下請け若しくは受託をさせた者が，排除規則の措置要件に該当すると認められるときは，当該下請契約等の解除を求めることがある。

（３）　この契約の履行にあたり暴力団員又は暴力団関係者等（以下「暴力団員等」という。）から不当要求又は妨害を受けたときは，速やかに警察への通報を行い，捜査上必要な協力を行うとともに，発注者へ報告すること。また，この契約の下請負若しくは受託をさせた者が，暴力団員等から不当要求又は妨害を受けたときは，同様の措置を行うよう指導すること。

なお，暴力団員等から不当要求又は妨害を受け，適切に警察への通報，捜査協力及び発注者への報告が行われた場合で，これにより，履行遅延等が発生すると認められるときは，必要に応じて，工程の調整又は履行期限の延長等の措置を講じる。

６．工事等の実施にあたり，東北地方太平洋沖地震による被災者等の市内求職者の積極的な雇用に努めること。

７．本工事は学校施設という特性上，施設を使用しながらの改修工事となるため，施設管理者と協議の上，工事が完了した部分から部分使用を行うこと。

８．週休２日工事の適用について

（１）　本工事は，週休２日工事【発注者指定型（交替制）】の対象である。

当初積算時には４週８休以上を確保した場合の経費の補正を行っており，設計変更時に達成状況の応じた補正の見直しを行うこととする。

（２）　受注者は，週休２日工事の対象期間を通して，当該工事の技術者及び技能労働者が交替しながら，４週８休を確保するものとし，施工計画書等の法定休日・所定休日の事項において当該工事が週休２日に取り組む旨を明示すること。（明示方法は任意とする。）

また，対象者は，施工体制台帳上の元請及び下請負人の技術者及び技能労働者とし，非常勤の者（臨時で従事する者）は除く。

（３）　受注者は，建設業の働き方改革を推進する観点から，土日・祝日を休工日とするよう努めるものとする。

（４）　分離発注の場合は，各受注者で協力し，工事の進捗に影響が出ないよう現場休息の予定日を調整すること。工事着手後に，工程計画の見直し等が生じた場合には，その都度，受注者間で調整した「実施工程表」等を提出すること。

（５）　週休２日工事の対象期間は，現場施工に着手した日（準備期間を含まない）から現場施工が完了した日（後片付け期間は含まない）までとする。ただし，年末年始６日間，夏季休暇３日間，工場製作のみを実施している期間，工事全体を一時中止している期間のほか，発注者があらかじめ対象外としている内容に該当する期間，受注者の責によらず現場作業中止を余儀なくされる期間などは含まない。

（６）　天候等による現場閉所は休工日として認めるものとする。

なお，災害時の緊急要請などによる現場作業が発生した場合，異常気象による作業不稼働日が多く発生した場合等における休工日や対象期間の取り扱いについては，工期の変更が伴うこともあることから，受発注者間の協議により決定するものとし，臨機に対応することとする。

（７）　受注者は，下請企業を含む現場の労働者等に対して，休日においては，事務作業や他現場での作業を行わないよう指導するものとする。

（８）　受注者は，対象期間の開始日から２８日毎に，休日等の取得の実績が確認できる休日等取得実績書を作成し，発注者へ提出するものとする。

（９）　週休２日工事発注者指定型（交替制）のため，現場閉所状況が４週８休に満たない場合は，減額変更の対象となるので留意すること。

※【準備期間】

施工に先立って行う，労務，資機材の調達，調査，測量，設計照査，現場事務所の設置等の期間であり，工事の始期から直接工事費に計上されている種別・細別について工事着手するまでの期間をいう。（ただし，直接工事費に計上されている作業からは，照査を行うための作業（足場設置等）は除く）

※【後片付け期間】

施工終了後の自主検査，後片付け，清掃等の期間をいう。

工事名称　　大崎市鳴子温泉地域統合校校舎改修工事（建築）

工事場所　　大崎市鳴子温泉字町西97番地1

名　　称	数　　量	単位	金　　額	備　　考
直接工事費				
建築工事	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		

名　　称	数　　量	単位	金　　額	備　　考
建築工事	1	式		
計				

名　　称	数　　量	単位	金　　額	備　　考
校舎棟	1	式		
プール専用附属室	1	式		
産廃処理費	1	式		
計				

校舎棟

名　　称	数　　量	単位	金　　額	備　　考
仮設工事	1	式		
ランチルーム	1	式		
職員室	1	式		
休憩室	1	式		
教育相談室	1	式		
１階メモリアルモール	1	式		
１階多目的室	1	式		
技術室	1	式		
図書室	1	式		
第１理科室	1	式		
第２理科室	1	式		
２階多目的室	1	式		
コンピュータ室	1	式		
視聴覚室	1	式		
美術室	1	式		
家庭科室	1	式		
普通教室（２）	1	式		
普通教室（４）	1	式		
トイレ（男）（女）	1	式		
計				

プール専用附属室

名　　称	数　　量	単位	金　　額	備　　考
女子トイレ	1	式		
計				

産廃処理費

名　　称	数　　量	単位	金　　額	備　　考
発生材処理	1	式		
計				

校舎棟

科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
仮設工事	直接仮設	1	式		
計					
ランチルーム	内部改修	1	式		
計					
職員室	内部改修	1	式		
計					
休憩室	内部改修	1	式		
計					
教育相談室	内部改修	1	式		
計					
１階メモリアルモール	内部改修	1	式		
計					
１階多目的室	内部改修	1	式		
計					
技術室	内部改修	1	式		
計					
図書室	内部改修	1	式		
計					
第１理科室	内部改修	1	式		
計					

校舎棟

科　目　名　称	中　科　目　名　称	数　量	単位	金　　額	備　　考
第２理科室	内部改修	1	式		
計					
２階多目的室	内部改修	1	式		
計					
コンピュータ室	内部改修	1	式		
計					
視聴覚室	内部改修	1	式		
計					
美術室	内部改修	1	式		
計					
家庭科室	内部改修	1	式		
計					
普通教室（２）	内部改修	1	式		
計					
普通教室（４）	内部改修	1	式		
計					
トイレ（男）（女）	内部改修	1	式		
計					

プール専用附属室

科　目　名　称	中　科　目　名　称	数　量	単位	金　　額	備　　考
女子トイレ	内部改修	1	式		
計					

産廃処理費

科　目　名　称	中　科　目　名　称	数　量	単位	金　　額	備　　考
発生材処理	積込	1	式		
発生材処理	運搬	1	式		
発生材処理	処分	1	式		
計					

校舎棟	仮設工事			直接仮設		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
内部						
墨出し(内部改修)	複合改修	138	㎡			
整理清掃後片付け(内部改修)	複合改修	843	㎡			
内部仕上足場(改修)	階高4.0m以下 脚立足場　一般 -	170	㎡			
内部足場（ローリング足場）	ｈ＝2m 2ヶ月	4	台			
仮設間仕切り下地	B種 軽鉄下地	76.9	㎡			
仮設間仕切り仕上材	B種(片面) 石こうﾎﾞｰﾄﾞ	76.9	㎡			
仮設間仕切壁用ドア	ラワン合板　900×2000　材工共	1	か所			
養生(内部改修)	個別改修	38.2	㎡			
養生(内部改修)	複合改修	476	㎡			
養生(内部改修)	搬出入路部分	134	㎡			
壁　ﾋﾞﾆﾙ養生	一重張り　隔離ｼｰﾄ厚0.08mm	95.8	㎡			
外部						
外部足場(くさび緊結足場)	5ヶ月	21.6	㎡			
災害防止養生ｼｰﾄ張り	5ヶ月　運搬費込み	21.6	㎡			
外部足場(くさび緊結足場)	1ヶ月	1,129	㎡			
災害防止養生ｼｰﾄ張り	1ヶ月　運搬費込み	1,129	㎡			
計						

校舎棟　ランチルーム　内部改修

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
撤去　複合フローリング貼	厚15 巾75 コンクリート下地	31.5	m			
撤去　天井板目透し貼	杉　厚18　巾150　撤去材半数使用	46.3	㎡			
木材　天井板上小節	杉　厚18　巾150	0.3	m3			
天井板目透し貼	杉　厚18　巾150　施工手間	46.3	㎡			
木材　幅木	たも	0.1	m3			
幅木	施工手間	53.4	m			
建具枠取付	WW-K1 40*140　材工共（杉）	16.8	m			
建具枠取付	WD-K3 40*175　材工共（杉）	26.2	m			
建具枠取付	WD-K3 40*100　材工共（杉）	18	m			
木製天井点検口	450角　杉板厚18　巾150 目透し	6	か所			
軽量鉄骨壁下地	65形 下地張りあり @450	77.7	㎡			
軽量鉄骨壁 開口部補強	65形 扉等三方補強 900×2000mm程度	4	か所			
軽量鉄骨壁 開口部補強	65形 扉等三方補強 1200×2000mm程度	4	か所			
軽量鉄骨天井 開口部補強	19形(屋内)　450× 450mm程度 ﾎﾞｰﾄﾞ等切込み共	14	か所			
ｼｰﾘﾝｸﾞ	建具枠周囲(ﾉﾝﾜｰｷﾝｸﾞ) 変成ｼﾘｺｰﾝ系(MS-2) 幅10以下	62.4	m			
ＡＤ－Ｋ４	アルミパネル2.0ｔ穴あけ加工 (1940×600)	4	か所			
パネルシール	10×8	40.6	m			
ＡＷ－K4	引違い窓・FIX・外倒し排 煙窓２連窓　取付共	1	か所			
AW-K4　網戸	固定網戸　W845×H850　取付共	4	か所			
AW-K4　網戸	可動網戸　W1,860×H1,000　取付共	2	か所			

校舎棟　ランチルーム　内部改修

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
ＡＷ-Ｋ4 飛散防止フィルム	930×820	4	か所			
WD-K3　強化硝子	（型板）4mm	7.2	㎡			
WD-K3　強化硝子 FIX	（透明）4mm	2.4	㎡			
WW-K1　強化硝子	（透明）4mm	6.4	㎡			
AW-K4　複層硝子	強化5mm+A6+型板網入6.8mm	7.6	㎡			
ｶﾞﾗｽとめ(ｼｰﾘﾝｸﾞ) (両面)	ｼﾘｺﾝ　1成分形 SR-1 ｶﾞﾗｽ規格2.18㎡以下	23.6	㎡			
運搬費	ガラス	1	式			
ｶﾞﾗｽ清掃		23.6	㎡			
WD-K3 片引き框戸(ランマ付)	1,200*2,100　硝子別途	4	か所			
WW-K1 引き違いランマ窓	1,600*495　硝子別途	4	か所			
壁合板･ﾎﾞｰﾄﾞ 撤去	二重張り 石綿含有 集積共	0.9	㎡			
壁 せっこうﾎﾞｰﾄﾞ 張り(GB-R)	厚12.5　不燃 RC､CB直張り　継目処理 下張GB-R　厚12.5共	0.9	㎡			
壁 せっこうﾎﾞｰﾄﾞ 張り(GB-R)	厚12.5　不燃 鋼製､木､ﾎﾞｰﾄﾞ下地 継目処理 下張GB-R　厚12.5共	155	㎡			
壁　ｸﾞﾗｽｳｰﾙ入れ	ｔ50　24Ｋｇ	77.7	㎡			
天井点検口	一般ﾀｲﾌﾟ ｱﾙﾐ製 内外枠共額縁 450角	8	か所			
壁　ＥＰ塗り 改修仕様	ﾎﾞｰﾄﾞ面(継目)　工程B種(一般) 素地ごしらえ共	156	㎡			
扉　ＵＣ塗り 改修仕様	木部　工程B種 1液形 下地調整共	9.1	㎡			
UC塗装　(細物)	幅木　素地拵え共	135	m			
木材保護塗料塗り	天井杉板目透し貼　18x150	46.3				
G-1 ＥＶｽﾗｲﾀﾞｰ式 曲面黒板	新設W3600×Ｈ1207	2	台			

校舎棟	ランチルーム			内部改修		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
LGS下地補強工事		2	か所			
F-8　生徒用ﾛｯｶｰ ・掃除用具入れ	特別支援教室（3）（4） 1618×450×2100	2	か所			
計						

校舎棟	職員室	内部改修				
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
職員室カウンター板切取加工	厚30ｘ巾300　50mmカット	1	か所			
OAフロアー撤去	H=60	45.9	㎡			
OAフロアー再使用	手間のみ	45.9	㎡			
軽量鉄骨天井開口部補強	19形(屋内)　450×　450mm程度ﾎﾞｰﾄﾞ等切込み共	2	か所			
ＡＷ－Ｋ3目隠しフィルム	（1530×1530）	1	か所			
ﾊﾟﾝﾁｶｰﾍﾟｯﾄ撤去	厚5.5　集積共	45.9	㎡			
職員室ｶｰﾃﾝﾚｰﾙ切取加工	塩ビパイプ径9　50mmカット	1	か所			
床ﾊﾟﾝﾁｶｰﾍﾟｯﾄ	ﾊﾟﾝﾁｶｰﾍﾟｯﾄ 再使用(OAﾌﾛｱｰ下地)	45.9	㎡			
天井点検口	一般ﾀｲﾌﾟ ｱﾙﾐ製 内外枠共額縁450角	2	か所			
F-10　職員室収納戸棚　撤去処分	2280×500×760	2	か所			
F-11　職員室　窓下戸棚（TV台付）撤去　処分	4597×550×760	1	か所			
F-12　職員室窓下戸棚撤去　処分	4597×550×760	1	か所			
F-13　職員室窓下戸棚撤去　処分	3730×550×762	1	か所			
F-1　職員室　北側　収納戸棚	2280×400/500×2100	2	か所			
F-2　職員室　南側　飾り戸棚	3730×350×2400	1	か所			
F-3　職員室　南側　窓下収納戸棚	4597×350×800	2	か所			
F-5　職員室　北側　壁額硝子目隠し板	1085×1095×30	3	か所			
計						

校舎棟	休憩室			内部改修		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
根太組	杉　材工共	9.7	㎡			
床下地ラワン合板	厚12　910*1820　材工共	9.7	㎡			
天然木化粧複合 ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞﾎﾞｰﾄﾞ張り	下張必要 厚15　なら　材工共	9.7	㎡			
軽量鉄骨天井 開口部補強	19形(屋内)　450× 450mm程度 ﾎﾞｰﾄﾞ等切込み共	1	か所			
畳撤去	半畳 集積共	12	枚			
天井点検口	一般ﾀｲﾌﾟ ｱﾙﾐ製 内外枠共額縁 450角	1	か所			
計						

校舎棟	教育相談室			内部改修		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
木材　幅木	たも	0.01	m3			
幅木	施工手間	10.3	m			
軽量鉄骨壁下地	65形 下地張りあり @450	13.9	㎡			
スライディングウォール解体施工費	アルミパーテーション（5077×2700）　処分共	1	か所			
ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ撤去	集積共	5.2	㎡			
壁合板･ﾎﾞｰﾄﾞ撤去	壁GB-R(2重)GL貼	1.4	㎡			
壁合板･ﾎﾞｰﾄﾞ撤去	厚12.5+厚9.5　LGS下地	0.5	㎡			
天井合板･ﾎﾞｰﾄﾞ撤去	GB-R79.5貼	6.9	㎡			
ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ	無 地 厚さ2.0 複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄFS 一般床 熱溶接工法	4.6	㎡			
壁 せっこうﾎﾞｰﾄﾞ張り(GB-R)	厚12.5　不燃 鋼製､木､ﾎﾞｰﾄﾞ下地 継目処理 下張GB-R　厚12.5共	27.8	㎡			
壁 せっこうﾎﾞｰﾄﾞ張り(GB-R)	厚 9.5　準不燃 RC､CB直張り　継目処理 下張GB-R　厚12.5共	1.4	㎡			
壁 せっこうﾎﾞｰﾄﾞ張り(GB-R)	厚 9.5　準不燃 鋼製､木､ﾎﾞｰﾄﾞ下地 継目処理 下張GB-R　厚12.5共	0.5	㎡			
壁　ｸﾞﾗｽｳｰﾙ入れ	ｔ50　24Ｋｇ	13.9	㎡			
天井 せっこうﾎﾞｰﾄﾞ張り(GB-R)	厚 9.5　準不燃 継目処理	6.9	㎡			
壁　ＥＰ塗り 改修仕様	ﾎﾞｰﾄﾞ面(継目)　工程B種(一般) 素地ごしらえ共	29.7	㎡			
天井　ＥＰ塗り 改修仕様	ﾎﾞｰﾄﾞ面(継目)　工程B種(見上) 素地ごしらえ共	6.9	㎡			
UC塗装　(細物)	幅木　素地拵え共	10.3	m			
計						

校舎棟　１階メモリアルモール　内部改修

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
木材　幅木	たも	0.1	m3			
幅木	施工手間	34.6	m			
木材　見切縁	木製見切縁　15*21	0.01	m3			
壁板貼	巾75・120	4.5	m			
建具枠取付	WW-K1 40*140　材工共（杉）	4.9	m			
軽量鉄骨壁下地	65形 下地張りあり @450	27.1	㎡			
軽量鉄骨壁 開口部補強	65形 扉等三方補強 900×2000mm程度	2	か所			
軽量鉄骨壁 開口部補強	65形 扉等三方補強 1200×2000mm程度	2	か所			
ｼｰﾘﾝｸﾞ	建具枠周囲(ﾉﾝﾜｰｷﾝｸﾞ) 変成ｼﾘｺｰﾝ系(MS-2) 幅10以下	41.7	m			
WD-K2 片開きﾌﾗｯｼｭ戸	900*2,000	1	か所			
WG-K1 木製格子	1,720*940	1	か所			
WG-K2　WG-K2A 木製格子	2,920*1,400 三角	2	か所			
壁 せっこうﾎﾞｰﾄﾞ 張り(GB-R)	厚12.5　不燃 鋼製､木､ﾎﾞｰﾄﾞ下地 継目処理 下張GB-R　厚12.5共	54.2	㎡			
壁　ｸﾞﾗｽｳｰﾙ入れ	ｔ50　24Ｋｇ	27.1	㎡			
壁　ＥＰ塗り 改修仕様	ﾎﾞｰﾄﾞ面(継目)　工程B種(一般) 素地ごしらえ共	27.5	㎡			
UC塗装　(細物)	幅木　素地拵え共	87.6	m			
計						

校舎棟　１階多目的室　内部改修

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
軽量鉄骨天井 開口部補強	19形(屋内)　450× 450mm程度 ﾎﾞｰﾄﾞ等切込み共	1	か所			
ＡＤ－Ｋ1	アルミパネル2.0ｔ穴あけ加工 (1114×600)	1	か所			
パネルシール	10×8	6.9	m			
天井合板･ﾎﾞｰﾄﾞ 撤去	岩綿吸音板ｱ12 GB-Rｱ12 .5下貼	3.2	㎡			
天井　ﾛｯｸｳｰﾙ 化粧吸音板張り (DR)	ﾌﾗｯﾄ内部用 厚12　不燃 下張GB-R　厚12.5共	3.2	㎡			
天井点検口	一般ﾀｲﾌﾟ ｱﾙﾐ製 内外枠共額縁 450角	1	か所			
計						

校舎棟	技術室	内部改修				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
軽量鉄骨天井 開口部補強	19形(屋内)　450× 450mm程度 ﾎﾞｰﾄﾞ等切込み共	1	か所			
ＡＤ－Ｋ２	アルミパネル2.0t穴あけ加工 (1144×600)	1	か所			
パネルシール	10×8	6.9	m			
天井合板･ﾎﾞｰﾄﾞ 撤去	岩綿吸音板ｱ12 GB-Rｱ12 .5下貼	3.2	㎡			
天井　ﾛｯｸｳｰﾙ 化粧吸音板張り (DR)	ﾌﾗｯﾄ内部用 厚12　不燃 下張GB-R　厚12.5共	3.2	㎡			
天井点検口	一般ﾀｲﾌﾟ ｱﾙﾐ製 内外枠共額縁 450角	1	か所			
計						

校舎棟	図書室			内部改修		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
撤去　天井板目透し貼	杉　厚18　巾150　撤去材半数使用	3.2	㎡			
木材　　天井板上小節	杉　厚18　巾150	0.02	m3			
天井板目透し貼	杉　厚18　巾150　施工手間	3.2	㎡			
木製天井点検口	450角　杉板厚18　巾150 目透し	1	か所			
軽量鉄骨天井開口部補強	19形(屋内)　450× 450㎜程度 ﾎﾞｰﾄﾞ等切込み共	2	か所			
ＡＤ－Ｋ1	アルミパネル2.0ｔ穴あけ加工 （1114×600）	2	か所			
パネルシール	10×8	13.7	m			
撤去　天井 OSBボード ｱ9.0貼		3.2	㎡			
天井 OSBボード ｱ9.0貼		3.2	㎡			
天井点検口	一般ﾀｲﾌﾟ ｱﾙﾐ製 内外枠共額縁 450角	1	か所			
天井　ＵＣ塗り改修仕様	木部　　工程B種 素地ごしらえ共	3.2	㎡			
木材保護塗料塗り	天井杉板目透し貼　18x150	3.2				
計						

校舎棟	第１理科室			内部改修		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
軽量鉄骨天井 開口部補強	19形(屋内)　450× 450mm程度 ﾎﾞｰﾄﾞ等切込み共	1	か所			
ＡＤ－Ｋ２	アルミパネル2.0ｔ穴あけ加工 (1144×600)	1	か所			
パネルシール	10×8	6.9	m			
天井合板･ﾎﾞｰﾄﾞ 撤去	岩綿吸音板ｱ12 GB-Rｱ12 .5下貼	3.2	㎡			
天井　ﾛｯｸｳｰﾙ 化粧吸音板張り (DR)	ﾌﾗｯﾄ内部用 厚12　不燃 下張GB-R　厚12.5共	3.2	㎡			
天井点検口	一般ﾀｲﾌﾟ ｱﾙﾐ製 内外枠共額縁 450角	1	か所			
計						

校舎棟	第２理科室			内部改修		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
軽量鉄骨天井 開口部補強	19形(屋内)　450×　450mm程度 ﾎﾞｰﾄﾞ等切込み共	1	か所			
ｱﾙﾐﾆｳﾑ製建具	アルミパネル入替					
ＡＷ－Ｋ２	アルミパネル2.0ｔ穴あけ加工 (895×600)	1	か所			
パネルシール	10×8	6	m			
天井合板･ﾎﾞｰﾄﾞ 撤去	岩綿吸音板ｱ12 GB-Rｱ12 .5下貼	3.2	㎡			
天井　ﾛｯｸｳｰﾙ 化粧吸音板張り (DR)	ﾌﾗｯﾄ内部用 厚12　不燃 下張GB-R　厚12.5共	3.2	㎡			
天井点検口	一般ﾀｲﾌﾟ ｱﾙﾐ製 内外枠共額縁 450角	1	か所			
計						

校舎棟	２階多目的室			内部改修		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
撤去　複合フローリング貼	厚15 巾75 コンクリート下地	7.7	m			
撤去　天井板目透し貼	杉　厚18　巾150　撤去材半数使用	47.2	㎡			
木材　　天井板上小節	杉　厚18　巾150	0.3	m3			
天井板目透し貼	杉　厚18　巾150　施工手間	47.2	㎡			
木材　幅木	たも	0.03	m3			
幅木	施工手間	13.7	m			
ｼﾅ有孔合板	厚5.5　910*1820　材工共	6.5	㎡			
木製天井点検口	450角　杉板厚18　巾150 目透し	2	か所			
建具枠取付	WW-K1 40*140　材工共（杉）	4.8	m			
軽量鉄骨壁下地	65形 下地張りあり @450	22.2	㎡			
軽量鉄骨壁 開口部補強	65形 扉等三方補強 900×2000mm程度	1	か所			
軽量鉄骨天井 開口部補強	19形(屋内)　450× 450mm程度 ﾎﾞｰﾄﾞ等切込み共	2	か所			
ｼｰﾘﾝｸﾞ	建具枠周囲(ﾉﾝﾜｰｷﾝｸﾞ) 変成ｼﾘｺｰﾝ系(MS-2) 幅10以下	27.7	m			
ＡＤ－Ｋ３	アルミパネル2.0ｔ穴あけ加工 (895×600)	1	か所			
ＡＷ－Ｋ1	アルミパネル2.0ｔ穴あけ加工 (1114×600)	1	か所			
パネルシール	10×8	12.8	m			
WD-K1 片開きﾌﾗｯｼｭ戸	800*2,000	1	か所			
壁 せっこうﾎﾞｰﾄﾞ 張り(GB-R)	厚12.5　不燃 鋼製､木､ﾎﾞｰﾄﾞ下地 継目処理 下張GB-R　　厚12.5共	44.4	㎡			
壁　ｸﾞﾗｽｳｰﾙ入れ	ｔ50　　24Ｋｇ	22.2	㎡			
壁　ＥＰ塗り 改修仕様	ﾎﾞｰﾄﾞ面(継目)　　工程B種(一般) 素地ごしらえ共	44.4	㎡			

校舎棟	２階多目的室	内部改修				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
UC塗装　(細物)	幅木　素地拵え共	18.5	m			
F-14　特別支援教室（1）　本棚撤去　処分	1805×237～363×1800	2	か所			
F-15　特別支援教室（1）　本棚撤去　処分	1623×255～390×1700	1	か所			
G-1 ＥＶｽﾗｲﾀﾞｰ式曲面黒板	新設W3600×Ｈ1207	2	台			
LGS下地補強工事		2	か所			
曲面黒板移設	Ｇ－４　既存W2700×Ｈ1200 RC下地補強共	1	台			
ガラスホワイトボード撤去処分	Ｇ－３　既存W2700×Ｈ1200	1	台			
F-7　特別支援教室（2）生徒用ﾛｯｶｰ・掃除用具入れ	2636×450×2100	1	か所			
F-9　特別支援教室（1）生徒用ﾛｯｶｰ	2036×450×1100	1	か所			
計						

校舎棟　コンピュータ室　内部改修

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
ﾊﾟﾝﾁｶｰﾍﾟｯﾄ撤去	厚5.5　集積共	96.7	㎡			
OAフロアー撤去	H=60	96.7	㎡			
普通コンクリート (古川)	JIS A 5308 呼び強度21　ｽﾗﾝﾌﾟ18 粗骨材20	4.4	m3			
ｺﾝｸﾘｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ圧送 基本料金	50m3/回以下　視聴覚室共	1	回			
床ｺﾝｸﾘｰﾄ直均し 仕上げ	金ごて 厚張物下地	96.7	㎡			
天然木化粧複合 ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞﾎﾞｰﾄﾞ張り	下張り無 厚15　かば（さくら） 材工共	96.7	㎡			
ｼﾅ有孔合板	厚5.5　910*1820　材工共	4.3	㎡			
壁　ＣＬ塗り 改修仕様	木部　工程B種 素地ごしらえ共	4.3	㎡			
G-1 ＥＶｽﾗｲﾀﾞｰ式 曲面黒板	新設W3600×Ｈ1207	1	台			
LGS下地補強工事		1	か所			
曲面 白板移設	Ｇ－２　既存W3600×Ｈ1200	1	台			
F-6 普通教室(8) (9)生徒用ﾛｯｶｰ・ 除用具入れ	5672×450×2100	1	か所			
計						

校舎棟	視聴覚室			内部改修		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ﾊﾟﾝﾁｶｰﾍﾟｯﾄ撤去	厚5.5　集積共	87.3	㎡			
OAフロアー撤去	H=60	87.3	㎡			
天井合板･ﾎﾞｰﾄﾞ撤去	岩綿吸音板712 GB-R712.5下貼	3.2	㎡			
木材　見切縁	木製見切縁　　15*21	0.01	m3			
木製見切縁取付	15*21	1.5	m			
ｼﾅ有孔合板	厚5.5　910*1820　材工共	5.4	㎡			
天然木化粧複合ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞﾎﾞｰﾄﾞ張り	下張り無 厚15　かば（さくら）材工共	87.3	㎡			
軽量鉄骨天井開口部補強	19形(屋内)　450× 450mm程度ﾎﾞｰﾄﾞ等切込み共	1	か所			
普通コンクリート(古川)	JIS A 5308 呼び強度21　ｽﾗﾝﾌﾟ18 粗骨材20	4.4	m3			
床ｺﾝｸﾘｰﾄ直均し仕上げ	金ごて 厚張物下地	96.7	㎡			
天井　ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板張り(DR)	ﾌﾗｯﾄ内部用 厚12　不燃下張GB-R　厚12.5共	3.2	㎡			
天井点検口	一般ﾀｲﾌﾟ ｱﾙﾐ製 内外枠共額縁 450角	1	か所			
壁　ＣＬ塗り改修仕様	木部　工程B種素地ごしらえ共	5.4	㎡			
UC塗装　(細物)	幅木　素地拵え共	1.5	m			
ガラスホワイトボード撤去処分	Ｇ－３　既存W2700×Ｈ1500	1	台			
G-1 ＥＶｽﾗｲﾀﾞｰ式曲面黒板	新設W3600×Ｈ1207	1	台			
RC下地補強工事		1	か所			
F-6 普通教室(8)(9)生徒用ﾛｯｶｰ・除用具入れ	5672×450×2100	1	か所			
計						

校舎棟	美術室			内部改修		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
軽量鉄骨天井 開口部補強	19形(屋内)　450× 450mm程度 ﾎﾞｰﾄﾞ等切込み共	1	か所			
ＡＷ－Ｋ1	アルミパネル2.0ｔ穴あけ加工 (1114×600)	1	か所			
パネルシール	10×8	6.9	m			
天井合板･ﾎﾞｰﾄﾞ 撤去	岩綿吸音板ｱ12 GB-Rｱ12.5下貼	3.2	㎡			
天井　ﾛｯｸｳｰﾙ 化粧吸音板張り (DR)	ﾌﾗｯﾄ内部用 厚12　不燃 下張GB-R　厚12.5共	3.2	㎡			
天井点検口	一般ﾀｲﾌﾟ ｱﾙﾐ製 内外枠共額縁 450角	1	か所			
計						

校舎棟	家庭科室			内部改修		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
軽量鉄骨天井 開口部補強	19形(屋内)　450× 450mm程度 ﾎﾞｰﾄﾞ等切込み共	2	か所			
ＡＷ－Ｋ1	アルミパネル2.0ｔ穴あけ加工 (1114×600)	1	か所			
パネルシール	10×8	6.9	m			
天井合板･ﾎﾞｰﾄﾞ 撤去	岩綿吸音板ｱ12 GB-Rｱ12.5下貼	6.5	㎡			
天井　ﾛｯｸｳｰﾙ 化粧吸音板張り (DR)	ﾌﾗｯﾄ内部用 厚12　不燃 下張GB-R　厚12.5共	6.5	㎡			
天井点検口	一般ﾀｲﾌﾟ ｱﾙﾐ製 内外枠共額縁 450角	2	か所			
計						

校舎棟　普通教室（２）　内部改修

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
軽量鉄骨天井 開口部補強	19形(屋内)　450× 450mm程度 ﾎﾞｰﾄﾞ等切込み共	1	か所			
ＡＤ－Ｋ1	アルミパネル2.0ｔ穴あけ加工 (1114×600)	1	か所			
パネルシール	10×8	6.9	m			
天井合板･ﾎﾞｰﾄﾞ 撤去	岩綿吸音板ｱ12 GB-Rｱ12.5下貼	3.2	㎡			
天井　ﾛｯｸｳｰﾙ 化粧吸音板張り (DR)	ﾌﾗｯﾄ内部用 厚12　不燃 下張GB-R　厚12.5共	3.2	㎡			
天井点検口	一般ﾀｲﾌﾟ ｱﾙﾐ製 内外枠共額縁 450角	1	か所			
計						

校舎棟	普通教室（4）	内部改修				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
軽量鉄骨天井 開口部補強	19形(屋内)　450× 450mm程度 ﾎﾞｰﾄﾞ等切込み共	1	か所			
ＡＤ－Ｋ1	アルミパネル2.0ｔ穴あけ加工 (1114×600)	1	か所			
パネルシール	10×8	6.9	m			
天井合板･ﾎﾞｰﾄﾞ 撤去	岩綿吸音板ｱ12 GB-Rｱ12.5下貼	3.2	㎡			
天井　ﾛｯｸｳｰﾙ 化粧吸音板張り (DR)	ﾌﾗｯﾄ内部用 厚12　不燃 下張GB-R　厚12.5共	3.2	㎡			
天井点検口	一般ﾀｲﾌﾟ ｱﾙﾐ製 内外枠共額縁 450角	1	か所			
計						

校舎棟	トイレ（男）（女）	内部改修				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
F-4　ﾄｲﾚ手洗い（男女低学年用踏み台）	900×450×200	8	か所			
計						

プール専用附属室　女子トイレ　内部改修

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
ｶｯﾀｰ入れ	ｺﾝｸﾘｰﾄ面 厚さ20～30mm	4.4	m			
ｺﾝｸﾘｰﾄ撤去	鉄筋切断共 人力　集積共	0.1	m3			
ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ撤去	集積共	2.6	㎡			
鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ用異形棒鋼	JIS G3112 SD295A D10	6.1	kg			
鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ用異形棒鋼	JIS G3112 SD295A D13	1.7	kg			
鉄筋運搬費	4ｔ車　30km程度	7.7	kg			
鉄筋加工組立	小型構造物 -　-	7.7	kg			
鉄筋スクラップ控除	H2	0.2	kg			
差筋ｱﾝｶｰ	D10　横向き	40	本			
差筋ｱﾝｶｰ	D13　横向き	8	本			
普通コンクリート (古川)	JIS A 5308 小型車割増額	0.5	m3			
ｺﾝｸﾘｰﾄ打設手間	防水保護ｺﾝｸﾘｰﾄ 人力打設 -　S15～S18	0.1	m3			
型枠	普通合板型枠 -　基礎部 -	0.6	㎡			
断熱材打込み	発砲樹脂板	0.6	㎡			
型枠運搬費	4ｔ車　30km程度 往復	0.6	㎡			
床ｺﾝｸﾘｰﾄ直均し仕上げ	直均し仕上げ -	0.6	㎡			
防滑性ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ	無 地 厚さ2.5 複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄFS 多湿部 熱溶接工法	2.6	㎡			
計						

産廃処理費		発生材処理			積込	
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
発生材積込み	ｺﾝｸﾘｰﾄ類　人力	0.1	m3			
発生材積込み	ﾎﾞｰﾄﾞ・木材類 人力	7.8	m3			
計						

産廃処理費		発生材処理		運搬		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
撤去材運搬	無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ類	0.1	m3			
撤去材運搬	木材類	0.7	m3			
撤去材運搬	ﾎﾞｰﾄﾞ類	0.9	m3			
撤去材運搬	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類	1	m3			
撤去材運搬	畳	0.6	m3			
撤去材運搬	鉄くず	4.6	m3			
計						

産廃処理費　発生材処理　処分

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
発生材処分	無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ類	0.1	m3			
発生材処分	木材類	0.7	m3			
発生材処分	ﾎﾞｰﾄﾞ類	0.9	m3			
発生材処分	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類	1	m3			
発生材処分	畳	0.6	m3			
発生材処分	鉄くず	5.2	t			
計						

名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
単管ｼｰﾄ張仮囲い h=2m	5ヶ月	100	m			
キャスターゲート 6x1.8m	5ヶ月	1	か所			
プラフェンス H1 m	2ヶ月　撤去共	69	m			
交通誘導員		115	人			
室内空気中化学物質濃度測定	4箇所	1	式			
計						